

## 2013年原発ゼロへのカウントダウンinかわさき 賛同人

掲載番号	公表	賛同人	賛同人の声
1		谷田部 洋子	高津九条の会の呼びかけで、南相馬に行ってきました。原発ゼロの思いを一層強く感じています。当日は一時間くらいの参加しかできませんが行きます。
2		佐藤 忠勝	
3		岸本 ひろみ	
4		佐藤 悠子	
5		天野 捷一	自公政権は民主党の「30年代に原発ゼロ」を含むエネルギー政策をゼロベースで見直すことを表明した。自らの原子力政策が福島事故という悲惨な結果になったのに、それに目をつむり、何の責任もとらずに原発を再稼働させようとしている。各地域から改めて脱原発の起こしていこう。
6		菅野 明	
7		福島 和夫	
8		大富 亮	原発は今すぐになくさなければなりません。わたしたち都市に住む人、ひとりひとりが訴えていきましょう（電気代不払いプロジェクト）
9		玉田 菅雄	
10		小野 通子	
11		中瀬 奈都子	フクシマと連帯しよう！

12	渡辺 登代美	政府は終息を画策していますが、絶対に風化させてはいけません。7月には大飯原発が定期検査で止まります。再稼働阻止の闘いを盛り上げていきましょう。
13	石井 眞紀子	
14	藤田 温久	日本滅亡の引き金を再びひつつもりなのか？日本に原発はいらない！安全神話の再構築すらできず、ひたすら「地域住民のニーズ」「経済破綻論」だけで再稼働を強行する東電・国を許してはならない。
15	篠原 義仁	脱原発は国民の声。福島事故を経験した私は、即時原発ゼロを決意し、その目標に向けての具体的手だての確立が望まれています。福島原発の被害については、原状回復を基本とする全面完全賠償が国と当然の責任によって直ちに履行させるべきです。12・16の総選挙結果は、民意を反映したものとはいえません。7・21の参院選へ向けての取り組みが必須です。
16	鈴木 亮平	
17	深瀬 義文	
18	野中 之雄	
19	阿部 健治	
20	山本 秀雄	
21	阿方 昇	
22	本橋 哲行	
23	早野 武久	
24	山下 なを子	

25		佐藤 昭雄	
26		丸山 健二	
27		大塩 均	
28		鈴木 啓二	
29		しろたに まもる	
30		矢澤 ちひろ	
31		原 弘明	福島原発事故の全容が解明されず、原発の危険が何ら解決されていない現状で、再稼働は認められない。ましてや、新規建設にいたっては言語道断である。どのような政権になっても、国民の生命と健康の安全のためには、運動を止める訳にはいきません。
32		山代 浩子	
33		塚原 厚子	
34		土佐林 雅子	
35		佐々木 千枝子	
36		三輪 ミヨ	
37		小林 英次	

38	樋口 義博	フクシマの悲劇を絶対にくり返してはなりません。命を大切に、人間らしく、自分らしく、平和な環境のもとで生きるために、「原発ゼロ」は絶対に必要です。
39	樋口 優子	
40	伊藤 英雄	3・11原発震災から2年が過ぎ、何事もなかったかのうよに、これほど重大で深刻な被害をもたらした事故が、意図的に隠されようとしています。私は、放射性物質による内部被曝をはじめ、汚染の深刻化をきちんとつかみ、安全神話をふりまいた東電と政府の欺瞞を許さず、暮らしの足下から原発のない社会への改革を進めて行きたいと願って行動しています。
41	清水 晋治	放射性廃棄物を産み出すことは人類のみならず、全生物に対する犯罪である。
42	清水 陽子	廃棄物の処理方法も見つかっていないのに、原発を運転させるなんて、考えられません！！放射能の恐ろしさをもっとみんなに知らせましょう。絶対に、即刻、原発ゼロに！！子どもたちの未来のために。
43	桜井 辰雄	福島の方々のようにつらい思いを、他の地で、もう2度とつくってはいけないと思います。地球環境と日本の自然を守るために、原発0、自然エネルギーを公共機関でつくらせましょう！！
44	三嶋 健	原発は私達の命を直接脅かす存在です。反対をしたい。また、原発は私達の文明の頂点とすれば、脱原発の運動は私達の文明・文化を問い直すことにもつながります。反原発。脱原発の広場に集うたくさんの方々の多様な考え方にふれながら、考えを深めてゆきたいと思っています。
45	鷺北 栄治	
46	山本 武彦	憲法に保障された平和的生存権をおびやかす原発をストップさせよう
47	浜口 修	
48	山田 充邦	私たち高津区原水協は、毎月6日と9日、核兵器全面禁止アピール署名を溝の口駅で実施しています。同時に「原発ゼロ」署名も行っています。
49	竹内 勝	原子力委員会の新基準骨子案は事故を検証せず再稼働を許すもので、断じて認めがたい。
50	小林 愛子	脱原発、自然エネルギーへの転換を望みます。小さな事でも参加していきたいです。

51		竹間 テル子	
52		柴田 和子	
53		石川 絹子	
54		笠井 文代	
55		安部 静江	
56		淡路 いつ子	
57		山寺 圭子	原発って結局核兵器が作りたいから廃止できないのでしょうか。北朝鮮のこと非難できませんよね。
58		中込 昭子	
59		岩村 智文	
60		君嶋 千佳子	仮に事故が起きなくても、原発労働の非人間性、放射性廃棄物の処理方法が確立されていないという点で、原発は人間が扱うものではありません！直ちに原発ゼロへ！
61		小神 純子	次の世代まで消える事のない不安のある原発は絶対なくしたい。東電以外があれば利用したい。
62		土井 健太	子どもたちに原発のない世界を手渡したい。
63		妹尾 芙美子	この美しい星をこわさないでください。子や孫に青い地球を手渡したいのです。

64		伊藤 妙子	原発ゼロに向かって反対します。
65		石川 健二	
66		石黒 勝美	
67		石黒 ひろ子	
68		井田 高一郎	
69		今川 幸子	
70		岩淵 成子	
71		植田 玲子	
72		植田 泰治	
73		奥崎 隆	
74		片平 尚良	
75		川名 竣一	
76		木口 力	

77		小林 久恵	
78		榊 健二	
79		里口 勤	
80		島 正子	
81		清水 康子	
82		菅 和則	
83		諏佐 澄	
84		武井 明夫	
85		武井 たえ子	
86		竹下 幸雄	
87		竹下 重子	
88		田中 純司	
89		田中 道代	

90		田中 光雄	
91		田中 恵子	
92		玉木 明生	
93		玉木 雅子	
94		塚本 五郎	
95		生井 努	
96		生井 紀子	
97		野口 邦彦	
98		野口 剛敏	
99		平井 靖雄	
100		福井 朋弘	
101		福井 正子	
102		福田 悠紀男	



103		福田 靖子	
104		福永 佑司	
105		藤田 宏	
106		藤田 美栄子	
107		前田 利夫	
108		宮崎 光雄	
109		村上 啓子	
110		村木 正則	
111		山崎 昌邦	
112		横沢 清治	
113		横沢 史子	
114		横山 草太	
115		若原 弘道	

116		若原 和子	
117		渡辺 丸子	
118		加藤 史子	
119		竹岡 みどり	原発なくしても電気は足りません。危険な原発を自然再生エネルギーに変えましょう。
120	×	匿名希望	
121		当山 美代	
122		齊藤 恵美子	
123		長島 恵子	
124		綿貫 貴美枝	
125		佐々木 和子	
126		室井 富美子	
127		柏熊 由美	
128		大石根 恵子	

129		甲斐 るり子	
130		小島 和枝	
131		小宮 良子	安全神話がくずれた今、命とひき替えに原発推進するわけにはいきません。福島出身の人が”原発推進と平然と言う人がいると思うと心がつぶれそう…”と悲しんでいました。経済発展・強い国日本を再生と原発推進の問題は次元の違う話です。原発のリスクは数万年に及ぶのです。
132		高橋 照雄	
133		脇田 彰	
134		川上 正明	
135		小林 辰夫	
136		金屋 大輔	
137		富増 文夫	
138		三角 宏	
139		内野 安蔵	
140		平山 好裕	
141		塚本 昭二郎	

142		市村 まさ子	
143	×	匿名希望	
144		遠藤 仁士	
145		高梨 幸雄	東京電力ふざけるな！
146	×	匿名希望	原発ゼロ！私たちの生活を守って！
147		岡田 卓己	
148		鬼柳 清美	
149		井上 正二	安倍首相の原発再稼働の動き、国民の世論に逆らって行うことは許されません。ならば、もっと声を大きくし、やめさせるために頑張らしましょう。4歳と0歳の孫のためにも。
150		江藤 吉夫	
151		三浦 治雄	
152		三浦 信子	安全第一、徐々に減らすこと
153		山口 富二夫	
154		高橋 長命	

155		光田 道雄	
156		浅岡 正夫	
157		櫻田 信人	頑張りますよ！
158		菅原 和子	
159		天野 由美	福島のみなさん、ごめんなさい。どんなに思っても、あなたの悲しみには届かないけれど、せめて、原発なくすから。絶対に。
160		根井 祐治	
161		根井 裕子	
162	×	匿名希望	
163	×	匿名希望	
164		鈴木 吾郎	
165		葛西 羽歌	
166		葛西 羽美	
167		葛西 晶子	

168		伊藤 貴美子	
169		伊藤 三次	
170		鈴木 誠	
171	×	匿名希望	
172		松田 久美子	
173		塚原 芳江	
174		塚原 信介	
175		松田 義治	
176		松田 美知子	
177		福本 一博	
178		竹内 康雄	
179		松原 文江	
180	×	匿名希望	

181		日笠 礼子	
182		住谷 和典	嘘・ゴマカシ・ペテンの原子力政策の誤りを正し、被災地・被災者の生活保障を行うべきです。
183		板垣 幸太郎	
184		竹間 幸一	原発は即時ゼロにしましょう！
185		塩山 東	
186		阿部 進一	
187		草間 篤	
188		橋 應順	原発ゼロ。地球環境を良くして行こう。地球が泣いていますよ。
189		福本 初美	
190		後藤 薫	必ず、原発ゼロを実現しましょう！
191		小林 由華	
192		今村 ハル子	
193		猪狩 洋子	

194		芳賀 峰子	
195		富澤 貞子	
196	×	匿名希望	
197	×	匿名希望	
198		井上 恵美子	
199		鈴木 啓二	
200		新堀 馨	
201		佐藤 文昭	昨秋、青森県をツアーで巡り、車窓ながら大間原発も間近で見ました。稼働を始めたら、大間のマグロの価値は急落するでしょうに…。また、海岸沿い数キロ以内に村落も広がり、とても危険に思えました。ただ、下北は津軽と違い、リンゴやお米の産業は育たないそうです。住民の生活目線で原発問題に対処すべきだと思います。
202		松元 泰雄	
203		松崎 玲子	
204		長坂 陽子	
205		山鹿 昭明	
206		山鹿 文子	



207		古川 力也	
208		平林 茂	原発ゼロへむけて、アキラメズ、ネバリツヨク、共にがんばりましょう！
209		橋本 稔	福島原発事故の被害がいまだに広がりつづけている中で、もう過去の事として忘れさせようとしている人がいる事は驚きである。何十万年も死の灰の驚異におびやかされる地球にしてはならない。
210	×	匿名希望	原発は人類滅亡への道。脱原発でも十分生きていけます。今こそ、英知を集める時と思います。
211		小山 稀世	
212		笠原 由美子	
213		日高 俊朗	
214		福井 浩	
215	×	匿名希望	
216		大貫 和子	
217		臼井 弥寿子	
218		佐藤 正三	
219	×	匿名希望	

220		佐々木洋子	
221		井上 あさき	
222		大和田 穠	
223		菊地 清	
224		江田 雅子	廃棄物の処理方法もわからないものを作り出すことは、常識では考えられません。しかも、それは生物にとって、非常に危険なものなのに。原子力の恐ろしさを3回も経験した日本に、こんなたくさん原発があることに憤りを感じます。気がついた人たちは、大同団結して、原発をなくすためのさまざまな取り組みをしていきましょう。
225		藤田 富子	
226		丹 操	
227		若杉 和身	
228		石田 町子	
229		谷澤 八千代	
230		近藤 静子	
231		田村 芳輝	
232		佐々木 良子	

233		岩本 佐代子	
234		戸沢 潤一	現政権は”原発ありき”であることはいうまでもありません。この政権に「脱原発」を叫んでも”馬の耳に念仏”です。まずは「非核の政府」を目論むべきではないでしょうか？
235		庄路 敬太	
236		判読不能	
237		工藤 奈美子	
238		工藤 茂典	
239		吉満 真由子	
240		吉満 拓己	
241	×	判読不能	
242		松川 靖男	
243		井田 高一郎	
244		福井 朋宏	
245		滑川 英雄	

246		生井 務	
247		生井 紀子	
248		市村 磐根	
249		市村 節子	
250		森 俊昭	
251		森 興子	
252		近江 よしい	
253		青柳 貞子	
254		中谷 若水	
255		石黒 勝美	
256		石黒 弘子	
257		岸本 幹子	
258		藤巻 政子	

259		志賀 瑠美子	
260		村上 けいこ	
261		諏佐 證	
262		前田 利夫	
263		森 悦子	
264		森 行雄	
265	×	匿名希望	私も若い時は、原子力の平和利用はよいことだと思っていましたが、スリーマイル原発事故がおきて、原発暴走、メルトダウンの恐ろしさを知り、考えがかわりました。しかし、今回の福島事故に直面し、アタマで知っていることと、現実におきてしまって実感する恐ろしさとの落差はたいへんなものでした。これが、現在の私自身の(再)出発点です。
266		小川 幸子	福島原発事故後、2年が経とうとするのに、高い線量にある地域の人たちや非難した人々の生活や健康が守られる方向に少しも進んでいないことに、本当に辛い思いをお持ちます。被害者を救えもせずに、原発をまた続けようなんて許せません。
267		赤間 正一郎	
268		光野 正洋	1日も早く、原発0の日本が実現できるようにがんばります。
269		豊川 孝治	
270		中野 智裕	
271		藤井 康雄	その他に、京浜協同劇団として集団としても賛同致しますので、よろしくお願いします。

272	秋元 サチ子	昨年2度、福島、宮城を訪ねました。復興を望む人々の多い中に、何をしているのか、ほとんど手つかず政府の目はどこを向いているのか、怒り！
273	田代 浩一	
274	清水 政孝	声も行動も更に大きく。
275	中野 智裕	
276	佐藤 竜雄	
277	飯田 芳子	
278	押井 美根子	
279	杉田 待子	
280	嶋田 幸枝	
281	野副 達司	いのちを育む大気・水・大地が東京電力福島第一原子力発電所の大惨事で隈無く汚染された。期待された除染も効果が無いことが分かってきた。2012年3月11日東電福島第一原子力発電所事故以来、わたしの平和的生存権はかなりのていど毀損され今日に到っている。大惨事を起こした原子力発電所の東電の運転責任は一つも果たされていない、また事故を起こした欠陥原発を製造したメーカーの製造物責任も明らかにされていない。社会的な責任を放棄してベトナムにリトアニアに海外に日の丸欠陥原発を売り込み音字過ちを犯させてはならないだろう。安全安心な社会を取り戻す第一歩、脱原発ゼロへの第一歩を共に歩み出したいと願います。
282	三浦 平八	人類の生存と相いれない原発は、即時ゼロにすべきです。
283	佐藤 貢平	頑張ろう！
284	野坂 泰子	

285		野坂 直己	昨年この集会に参加しました。その後、官邸前での行動も始まり、本当に近いうちに「原発ゼロ」が実現できるのではないかと、淡い期待を抱きました。しかし、時の野田内閣は我々の声を無視し、大飯原発3～4号機の再稼働を強行しました。それとほぼ同じ時期に3.11以来、脳目も振らず走り続けた私自身の心身も崩壊し、長い冬眠状態に陥ってしまいました。ただ、幸か不幸か「脱原発」「反原発」は物理的にも長い闘いです。いつでも復帰できたり、疲れたら小休止することも可能です。とりあえず、3月10日の集会を契機に「戦線」に戻りますが、無理せず「原発ゼロ」に現実的な目途がつくまで生きていられるよう、調整しながら頑張
286	×	匿名希望	
287		荒金 崇二	どんなに低い確率だろうと、ひとたび事故が起きれば甚大な被害をもたらす原発の廃止を、参加者の皆さんと一緒に訴えたいと思います。
288		宗田 裕之	福島の南相馬に震災ボランティアとして2度、行きました。 飯館村など、いまだに高い線量をしめし、南相馬でも自宅に戻れず多くの方が仮設住宅で暮らしています。 この原発事故、震災を風化させないためにもボランティア活動などの支援を続けて行きたいと思っています。
289	×	匿名希望	
290		遠藤 聡実	あの日、私達は自然の脅威を思い知らされると共に、目にみえない放射能の恐怖に怯えました。東電の株価は500円まで落ち、水道水も飲めないため、街からはペットボトルの水が消えたのです。政府や東電の発表が信用できず、確かなことが伝えられないまま、メルトダウンが起こっているのではないかと、東京にはもう住めないのではないかと真剣に考えた人は少なくなかったはず。外国人の帰国ラッシュに続き、事情を一番よく知る枝野官房長官が妻子を国外留学させたという話を聞き、雨や風にも不安をかかえていたあの日、私達は原発はもう無理だと痛感したはず。たった2年前の出来事です。たった2年...福島第一原発からは今もなお放射能が出続けているにも関わらず、目先の利益、経済優先で原発ありきの議論が声高に叫ばれるようになってきています。政府や東電の体質も事故前となんら変わっていません。原発をゼロにしなかったら、いつか必ずあの日の恐怖は繰り返される。次はもっと悲惨かもしれない。3.11のアクションで、あの日の不安を忘れかけている人達に、思い出してもらいましょう。
291	×	匿名希望	地域に根付いてゆく力強い活動、茅ヶ崎からも応援してます！
292		遠藤 勝代	原発がゼロになるまで、諦めず出来る限りのことをしたいと思います。
293		佐藤 秀樹	
294		角田 久美子	原発は未来に残してはいけないものです。今私達が、原発ゼロを実現しなければいけない責任があります。一人の力ではどうにもできないことも、沢山の力が集まれば、変えていくことができると信じます。
295		市村 進	最大の環境破壊と人権侵害の原発は即時廃止を！！
296		阿部 ひとみ	子や孫が故郷を奪われないよう…何かとの引き換えで作る生活ではなく…進んだ科学を生み出した人間らしく人と自然が本当の意味での共存ができる社会を創造し、原発の即時廃止を願います 一人一人のできることから…手をつないでがんばりましょう

297	×	匿名希望	
298	×	匿名希望	原発は一度事故になれば、見えない公害に多くの国民が苦しめられる。火山大国の日本には原発はいらない。速やかな撤去を希望する。それでも、災害があれば苦しむのは国民である。これから再稼働や建設計画などもってのほかである。当日は家族で参加するつもりです。
299		木下 和枝	「安心して暮らせる環境を子や孫達に残していかなければならない」と考え 集会の成功のために努力します。
300		柳田 智明	私は電気というのは人々の笑顔を作るために生み出されたものだと思います。原発は事故を起こさなくても、放射性廃棄物を含む様々な問題で人々を不安にさせ、差別を生み、多くの人々から笑顔を奪ってきました。そして今回の事故。南相馬の仮設に住んでいる方の話も聞き「こんなに多くの人が涙を流す原発で生み出されたエネルギーでは笑顔になんかなれない！」と強く思いました。原発ゼロへ向けて私もできることをやっていきたいと思っています。
301		玉田 恵美子	原発ゼロ、自然エネルギーへの転換をすすめたいです。
302		押野 茂	
303		押野 三和子	
304		渡辺 哲成	
305		渡辺 由美子	
306		玉田 菅雄	
307		村主 新	
308		高橋 明義	
309		木下 望	
310		片柳 進	川崎市のものづくり企業が再生可能エネルギー開発を進めれば、経済も元気になり世界にも貢献できます。脱原発の川崎市にして、明るい川崎の未来をつくりたいです。
311		國米 リリ子	
312		鈴木 宏子	いますぐ、原発をとめなければ、私たちのこれから生きていく道はありません。誰かがとめてくれるわけではないので、小さくてもいい、自分が力を出していくことだと思っています。
313		後藤 倫代	遠方のため残念ながら参加できませんが、会の仲間が行ってくれます。 電力業界はますます結束して、再稼働への道筋を探っています。



314	?	須佐 明	原子力規制委員会の新安全基準へパブリックコメントを出しましょう。 小生が提出した意見は下記のとおりです。
315		斎藤 京子	
316		金子 丈夫	人の手に負えない物は、扱うべきではないと思います。
317	×	匿名希望	
318	×	匿名希望	
319	×	匿名希望	原発はいりません。
320		町田 浩子	
321		鈴木 久子	こんなに危険で、発電して出てくる死の灰が安全になるまで10万年もかかる原発を子孫に残して死ねません。全部廃炉にするまで頑張るぞ！
322	×	匿名希望	
323		かもした 元	原発即時ゼロを心から願っています。 震災も原発事故も絶対に風化させてはなりません。 まだ何も終わっていないのです。 一方、運動参加者と市民の間に、温度差、壁があることも事実です。 福島県民の痛みと困難を報道しないマスコミの情報操作や、深刻な現実を直視したくない気持ちによって、今、原発ゼロにとりくむ必要性や緊急性が多くの人に認識されていません。逆に誤った考え方や見方におちいっている人も少なくありません。 今こそ丁寧な対話が必要です。結論を押しつけず、自分の身近な人と原発問題について、相手の想いをよく聴いて、対話をする事、その過程をとおして新しい人に集会に参加してもらうこと、運動に参加してもらうことが今ほど必要になっている時はありません。 集会が、すでに各地で活動している人だけが集まって安心してしまうようでは未来はありません。若い世代を中心に、これまで運動に参加したことのない人の参加を上げ、夏以降に予定されている東京電力・柏崎刈羽原子力発電所の再稼働阻止と原発ゼロの実現へとつながる集会となるよう、みんなで、お互いがんばりましょう！
324		國井 潤	核と人間(他の生物も含め)共存はできないことを改めて確認しましょう。なぜ、止められなかったのか、事故は起きたのか。私達も含めて、どこに、どんな責任があるのか、明らかにすることが大事だと思います。
325		柴田 昇	
326		小西 千代子	
327		須原 信子	
328		松本 浩次郎	

329	杉谷 晴恵	
330	藪 哲二	
331	長坂 伝八	
332	長坂 陽子	美しい青い空を、海を、森を、大地を、川を、せせらぎを、そして生きとし生けるものの生命を壊し、故里を、肉親を奪った原発を許すことはできません。昨年3月～今年中に200万キロワットの発電能力を備えることができるという太陽光発電は、原発の1～4基分に相当するといえます(2013.2.20 東京新聞、4面)。原発に頼らない自然エネルギーへの転換は可能だと信じます。地球を滅ぼす原発は即廃止です。
333	穂積 匡史	
334	長岡 栄子	チェルノブイリ原発事故があり、広瀬隆の「危険な話」も発行され、多くの人達が原発反対を叫んだのに、沢山の原発を作ってしまった、まだ作り続けている日本。反対しているのはまだまだ少数派。大部分の人達は無知か、無関心か、あきらめているのだね。
335	堀内 静夫	3月10日～11日は、福島県南相馬市の復興支援ツアーに参加しますのでうかがえませんが、集会の成功を祈ります。「原発ゼロ」へ向けて皆の思い、運動をすすめてゆきましょう。
336	瀬川 千恵	
337	和田 由紀子	3・11東京電力福島第1原子力発電所の事故は今までの私の人生観を根底からくつがえし、人類は何をすべきかをおもいおこさせるものであったと思うのです。人間のおろかさを徹底的に反省し、これからの指針にすべきだと思うのです。
338	二瓶 敏	日本は地震国で活断層が無数に走っており、原発は絶対に無理です。明日、大地震が起こるかもしれないのに、自民党のように、3年の内にベストミックスを考えるなんて、とんでもない！その間に日本は滅んでしまうかもしれない。即脱原発で再生可能エネルギーに猛スピードで切り替えていかなければ大変なことになります。経済面で目覚め切替は無理との声が産業界で聞かれますが、それは反対で、原発コストにつくものはなく、再生エネルギーこそ新しい雇用を生み出す
339	二瓶 きよ子	
340	川岸 卓哉	
341	川口 彩子	
342	西村 隆雄	
343	根本 孔衛	
344	星野 文紀	
345	藤田 温久	
346	山下 芳織	

347		上杉 好勝	
348		榎並 恵子	
349		鈴木 恵美子	
350		田口 淳子	
351		平野 円	
352		丸山 賢太郎	
353		望月 仁実	
354		若月 偉男	福島原発第一、第二の新設と定期検査に40年前頃に従事して復水器●●の●●の作業をした事があります。放射能もれがないのか担当者に聞いてみた事がありましたが、あいまいな返事でした。当たり前的事をしてささやかに暮らせば原発なんかいらぬ
355	×	匿名希望	
356	×	匿名希望	
357		中島 せり奈	未だ先の見えない避難生活を余儀なくされている方々が大勢いらっしやることを胸に、今年も3・11を迎えたいと思います。
358	×	匿名希望	
359		高田 昇	原発は一瞬にして、原発になる。リスクが多すぎる。子・孫の負が大である。脱原発だ。
360		赤塚 博美	即時原発ゼロの実現を！放射能被害は、いつどのように表れるかわかりません。地震国日本でこそ、地球・人類、日本の未来を放射性物質の恐怖から解放された社会の実現をしよう！核のゴミを、安全に処理する技術もなく原発の再稼働を許さない。福島県民、放射能被害者を支援しよう。
361		和田 庸子	高校時代の恩師からの年賀状を見ておどろきました。「早く再稼働しないと日本は大変なことになる」。えっ！「良い人柄」の先生なのに、こんな考え方をしていたのか…。やはり政府やマスコミの言うことしか耳に入っていないんだ。とつくづく思い、もっともっと活動を強めなくてはと思います。
362		護柔 一	
363		植木 秀子	

364	品田 芳子	
365	村田 弘	私は南相馬(小高区)からの難民です。私たちの苦しい経験をくり返させてはなりません。原発と共存できないことを皆で確認していきたい。
366	菅野 裕士	
367	花城 康司	
368	花城 幸子	
369	別府 陽子	
370	小堀 祥子	
371	小泉 るり子	
372	小泉 勝利	
373	志子田 美耶子	
374	光野 友樹	
375	志方 小夜子	
376	志方 忠幸	
377	児玉 幸子	
378	上田 行男	
379	中山 隆弘	原発ゼロに賛同します。
380	長坂 陽子	美しい青い空を、海を、森を、大地を、川を、せせらぎを、そして生きとし生けるものの生命を壊し、故里を、肉親を奪った原発を許すことはできません。
381	青柳 詢子	

382		秋元 サチ子	
383		大久保 宮子	
384		大関 健吾	
385		長田 やよい	
386		草野 拓郎	
387		桑田 真理	
388		黒石 英幸	
389		小神 長次	
390		小島 達司	
391		佐藤 純子	
392		芝 豊子	
393		須見 正昭	
394		土井 高子	
395		二瓶 きよ子	
396		早川 芳夫	
397		藤井 紀子	
398		山川 靖夫	
399		吉田 利敦	

400	吉田 裕子	
401	吉葉 清子	
402	柳沢 百合子	
403	柳沢 芳信	
404	久保 博文	
405	田辺 美都里	
406	田辺 理胤	
407	田辺 光明	
408	本間 達哉	
409	臼井 弥寿子	
410	笠木 隆	再稼働への逆流が強まる今、原発ゼロの運動を草の根から広げることがとても大切になっています。私も力いっぱいがんばる！
411	佐々木 和子	2013.3.10の集会の成功を願っています。昨年は、川崎区年金者組合コーラス(平均年齢70歳?)で、舞台にも参加しました。今年も参加します。でも私は、3/10～11の東北支援ツアーに参加することにしたので不参加です。ツアーは県内80名程で1泊2日(松島泊)福島市周辺、石巻に足をのばし11日の慰霊祭にも参加してきます。資料と歌集(花は咲く、ひとつの歌から、心つなごうなど)を用意しました。連帯のメッセージは、「ノーモア原発、被災者支援を即刻！ 忘れない、広げよう原発ゼロ！！」です。川崎1万人アクションに東北からエールを送ります。
412	佐藤 かおり	
413	横川 里美	首相の原発推進の発言にはガッカリしました。伝わらないのであれば、行動に移すしかないと、参加を決めました。
414	大嶋 恵子	
415	木村 雅子	
416	柳北 典子	

417		大塚 考史	
418	×	匿名希望	現在の状況を教訓にして、将来は安心して住める日本にしていきたいです！
419		林 申明	「原発ゼロ」。早期実現へ、がんばりましょう。 私も、3月20日から(4月1日まで)、国立新美術館で開催される日本アンデパンダン展に、「震災・原発」をテーマにした作品を出品します。 さまざまな分野から、「原発ゼロへ」の声をあげていきましょう。
420		木村 一雄	私は法人の活動で自主避難のアテンドに関わって来ました。我が子を案ずる母親の苦悩、妻と娘を見送る父親の涙、避難先へ着き一人の子どもへ「元気に遊べて良かったね」と言うとその子は私に「おじちゃんはおっぱもさわっていいの？」と聞かれたことがあります。家族バラバラに子どもは元気に遊ぶことも出来ない。原発事故により多くの人がいまだ苦悩の中にいる。子どもの未来を奪う原発反対、人として当たり前の選択です。
421		内田 和利	
422		佐藤 清光	
423		上村 陽子	
424		水澤 靖子	阿部政権の原発推進・維持の政策はぜったに認められません。 即時原発稼働ゼロ！！ みんなの力で、全原発廃炉、使用済み核燃料を増やさない、プルトニウムを使わない未来を実現しましょう。
425		市村 逸人	
426		市村 安紀子	原発の事をまず知る事。そしてみんなが本当の事を知れば、原発ゼロは実現できると思います。原発について違う意見を持っている方も、ぜひこの集会に参加をして、「原発」の事をみんなで話してみたいと願います。
427	×	匿名希望	原発断固反対！！
428		高橋 宏	私たちにできることを確実に実行しましょう！
429		城所 高男	あらたに基準を設けて再稼働OKなんて あらたな安全神話です。 ゆるせません。 がんばりましょう。
430		小久保 富久子	人の命、生き物、自然全てものを破壊してしまう原発はいらない！
431		小久保 善一	
432		小久保 理恵	

433		五十嵐 正史	原発を止めることで、それに連なる原子カマラに代表されるすべての犠牲のシステム(バビロンシステム)をも終わらせなければいけない。 それはもう自分のためではない、未来の子どもたちのために。
434		田中 国雄	私の所属する社保協は、市民の生命・健康・暮らしを守るために、社会保障の充実をめざして運動しています。 原発事故は、一種にして命を、居住を奪い、すべての努力を無にするものです。市民の草の根の力で原発ゼロの日本の実現に力を合わせましょう。
435		鹿野 隆行	原発は、即時ゼロにすべきです。311を経験して、いまなお原発を推進する、維持しようとする政府、政治家、経済界に失望するとともに、日本人全体にも悔しさのようなものを覚えます。原発の是非は、間接民主制で政治家が決めるのではなく、直接民主制で国民が決めるべきです。「原発」国民投票を実施して、国民の総意として原発ゼロを実現したいと思っています。
436		熊木 秀夫	一日でも早く原発ゼロを目指して老骨を引きずって行きます。私は1945年8月以来世界平和のために様々な活動の参加しましたが、原発推進派より1日でも多く生きて最後の勝利を確認するためにこれからの集会やでもにも参加したいです。
437		菅野 久美子	福島県伊達市から避難しています。 原発ゼロはゴールではありません。ひとつの通過地点です。でも、そこを乗り越えなければ、私たちの暮らしはたくさんの方の犠牲の上に成り立ったままです。そして原発があるということは、またいつか、どこかで、私たち福島県民のように先が見えない深い悲しみと憤りの中に生きる人たちがたくさん増えるということです。
438		屋間 忠男	福島原発事故は「最悪、最大の公害」です。原発即時ゼロへ再生可能な自然エネルギーへの転換の時です。
439		永野 直子	原子力発電所は、原子爆弾という地雷を抱えているようなものです。ひとたび事故が起きたら、とりかえしがつかないことを福島の事故で明白になりました。子ども達の未来に、原発も、原子力潜水艦も核兵器もいりません。私達大人が、なくしていきましょう。
440	×	匿名希望	一度、事故や災害が起こった場合、人には放射能を制御する事も無にする事も出来ません。また使用済みのゴミも安全な物に変える事も出来ず地中に隠す事しか出来ず、未来へ毒を残し続けます。人は、原子力を扱ってはいけないと思います。
441		松村 直也	
442		金田一 好三	
443		春日井 敬彦	
444		清水 康子	
445		細川 満洲子	
446		渡辺 丸子	即時、原発は廃止にすべきです！！運動を広げる為、何をしたら良いのでしょうか…



447		若原 和子	
448		須山 ミヨキ	
449		堀内 眸	
450		井上 紀代	忌まわしい原発事故から2年。安倍総理は、再び安全神話を国民にうえつけようと再稼働する方向に舵をとろうとしています。人のいのちより大切なものは、この世に存在しません。再稼働を許さない運動を、幅広い人たちと手を結び、ますます広げていきましょう。
451		岡部 文明	
452		丸山 優子	
453		山中 哲平	
454		有賀 誠	
455		國府 達彦	
456		土屋 竜一	
457		成川 文彦	
458		岩船 元	
459		中村 耕一郎	
460	×	匿名希望	
461		速水 富美子	原発を止めて！
462		藤井 美津江	原発のない安心して市民が暮らせる社会をめざしたい。

463		栢野 礼子	地球を汚染してしまった文明人の一人としてとても責任を感じています。何とかして原発ゼロへエネルギー政策を転換させ、持続可能で安全な自然エネルギーへ！私たち一人一人の生き方暮らし方も根本から問いださなければならぬ。様々な要求や関心事からエネルギー独占＝権力独占の日米同盟⇔日本国憲法(9条と13条を柱とする)が生きる日本社会へ政治の変革を！草の根の地域からつながりを広げよう！地道にうまずたゆまず憲法を生かし現在から未来へ！ともに！
464		中山 直子	
465		野坂 誠史	
466		濱村 強	
467		小島 修	原発ゼロは、制御不可能な放射能災害から生命を守り、再生可能エネルギーへの大転換をはかり、安全・平和な日本を築く大きな一歩です。
468		塩田 房子	「原発を推進すること」は、生命に対する犯罪です。何十億年も消せない汚染(放射能物質)を誰が手出しをできるのか！？原発も原爆も核兵器です。平和な世界に核兵器は不必要です。なくしましょう。
469		塩田 儀夫	たかが湯沸しで核分裂させてやっ取り出す電力エネルギーは3割足らず、残る7割は海へたれ流すだけの原子力湯沸し
470		速見 勝広	原発すぐとめて、自然エネルギーへ転換せよ。オラホのふるさとを「核のゴミ捨て場」にするな！！(六ヶ所村)(大間原発建設中止. 東通原発廃炉へ)
471	×	匿名希望	子供たちを放射能から守るために脱原発・原発ゼロの社会を実現しよう。 当日は、反原発連合の集会に参加するため一時間位しか参加出来ません。
472		齊藤 正男	今稼働している原発は、大飯原発の3・4号機だけです。でも、稼働していない全国の原発には、大量の使用済み核燃料が、水を入れただけの燃料プールに、保管されています。これは原子炉よりも危険かもしれません。南海・東南海や首都直下などの地震が明
473		加川 竜	
474		平沢 清一	NUKE IS OVER
475		よねやま すすむ	特定の政党や新興宗教などに関わる集まりには行きません。 個人的に《まぼろしの名画「ひろしま」》の無料試写会を
476		岡野 三郎	福島事故原因も特定できず、原発被災者の生存権が脅かされている状況の中での再稼働などとんでもない。大飯を即刻止めるべし。原子力(核)にすがるムラも安倍政権も恥を知るべきです。
477		藤井 朗	